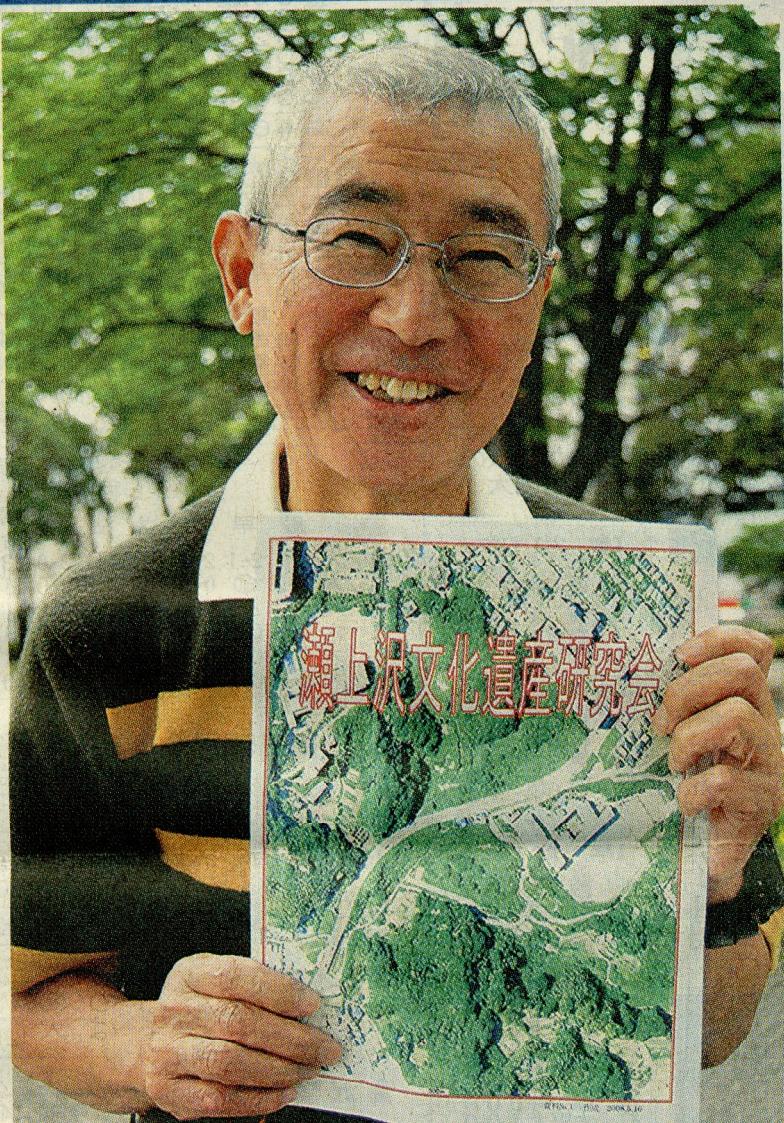


# 瀬上沢文化遺産研究会会長 寺本 浩さん (66歳)

## 遺跡、自然…魅力伝える



### 私の履歴書

1943年 金沢市生まれ  
68年 名古屋大学大学院修了、東京都内に電気会社に入社  
2004年 別の会社を退職  
08年 濑上沢文化遺産研究会結成、会長に就任する

■ 地域に開発計画  
横浜市栄区上郷町を流れる小川「瀬上沢」の流域一帯で、自然環境や遺跡の調査、研究などに当たる市民団体「瀬上沢文化遺産研究会(SBK)」の会長を務める。横浜市栄区上郷町を流れる小川「瀬上沢」の流域一帯で、自然環境や遺跡の調査、研究などに当たる市民団体「瀬上沢文化遺産研究会(SBK)」の会長を務める。子どもがまだ幼かったころには、よく瀬上沢まで連れて行き、クチボ

「この地域の魅力を、よそを釣るなどして遊んでも伝えたい」と話す。

だ。

その後、子どもの成長

に伴って、しばらく瀬上

沢を訪れる機会を失つた。しかし、二〇〇七年

ごろに瀬上沢流域を含む

地域が開発対象となつたことを知り、再び瀬上沢

に関心を持つようになっ

た。一度を何度も歩き回

ることを知り合い、

翌〇八年にSBKを結成

した。

瀬上沢流域には、約百六十万年前の化石群集から奈良、平安時代の製鉄遺跡など遺跡類が豊富に残る。一方でホタルやタマムシが生息するなど多様な動植物にも恵まれている。「これだけの地域が市街地の近くに残っている」とは、全国的に見ても奇跡的だと胸を張る。

■ 月1回ペースで活動として、会員以外からも参加者を募り、月一回程度のペースで「会員をもっと増やして活動の幅を広げたいですね。それと、市内で同じに郷土史などを学んでい

収集やウォーキングを

「会員をもっと増やして活動の幅を広げたいですね。それと、市内で同じに郷土史などを学んでい

(中山高志)